

直流電源ケーブル安全性確認ボード DC-LINE-CHECKER

本製品は各種電源ケーブルの逆接続、ショート、
電圧降下、絶縁抵抗を1行程で検査する製品になります

マニュアル

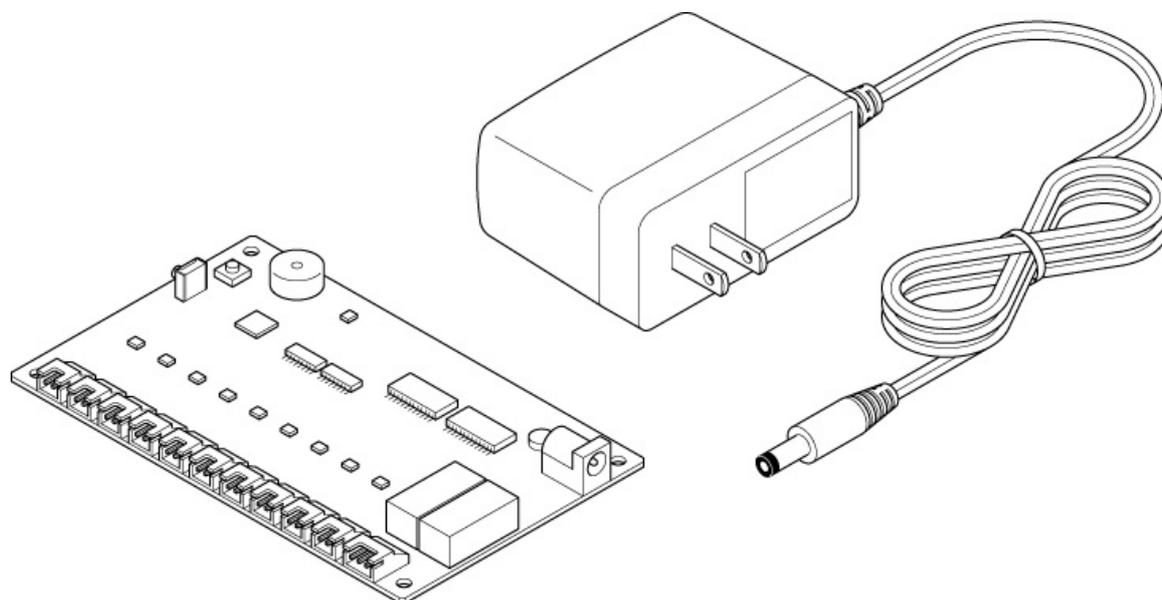
型番 CT-DLC01

株式会社センチュリー
<http://www.centech.jp/>

2019.05

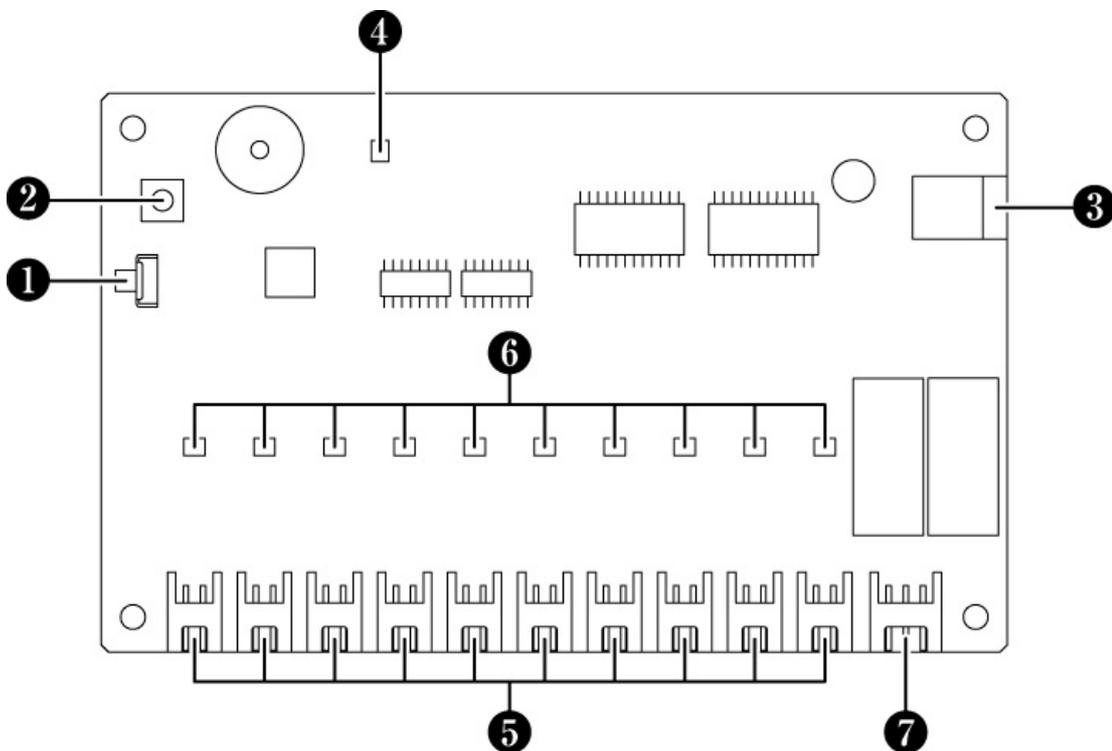
「構成品」

DC-LINE-CHECKER 本体	1 枚
12V 2A AC アダプタ	1 個



「各部の名称」

- ①SW1 ロータリースイッチ 分岐数設定スイッチ (最大 10 分岐)
- ②SW2 検査スタートスイッチ (エラー停止兼用)
- ③DCJAC1 電源コネクタ 12V 入力
- ④LED1 ステータス LED



- ⑤J3~J12 XH2 コネクタ 1Pin+ 2Pin- 入力側コネクタ
- ⑥LED2~LED11 入力側コネクタ状態表示 LED
- ⑦J2 XH3 コネクタ 1Pin+ 3Pin- 出力側コネクタ

「検査条件」

検査電圧 5V

短絡検査

- ・ V+ と、V- の電圧の差が、0.4V 以下の場合短絡エラー

リークエラー

- ・ 10M Ω より小さい場合リークエラー

電圧降下

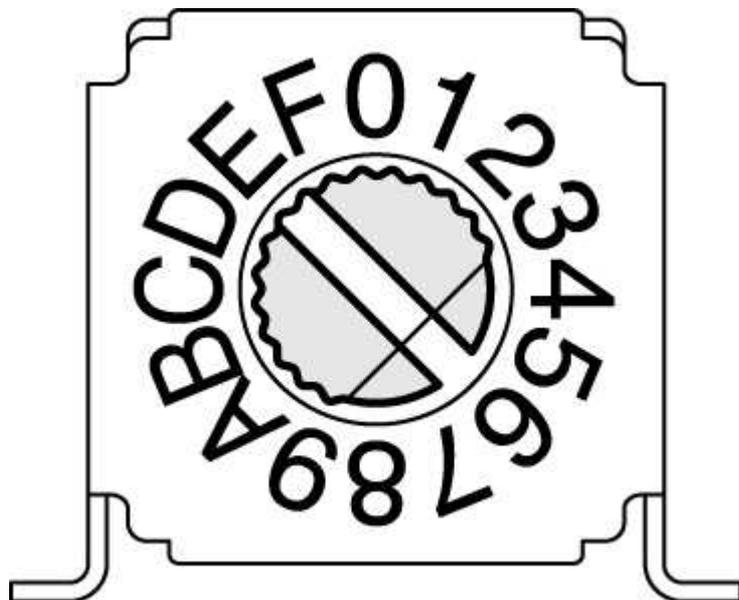
- ・ 出力側コネクタ出力電圧と、入力側コネクタ各ポートの電圧差が 0.2V より大きい場合電圧降下エラー

逆接続

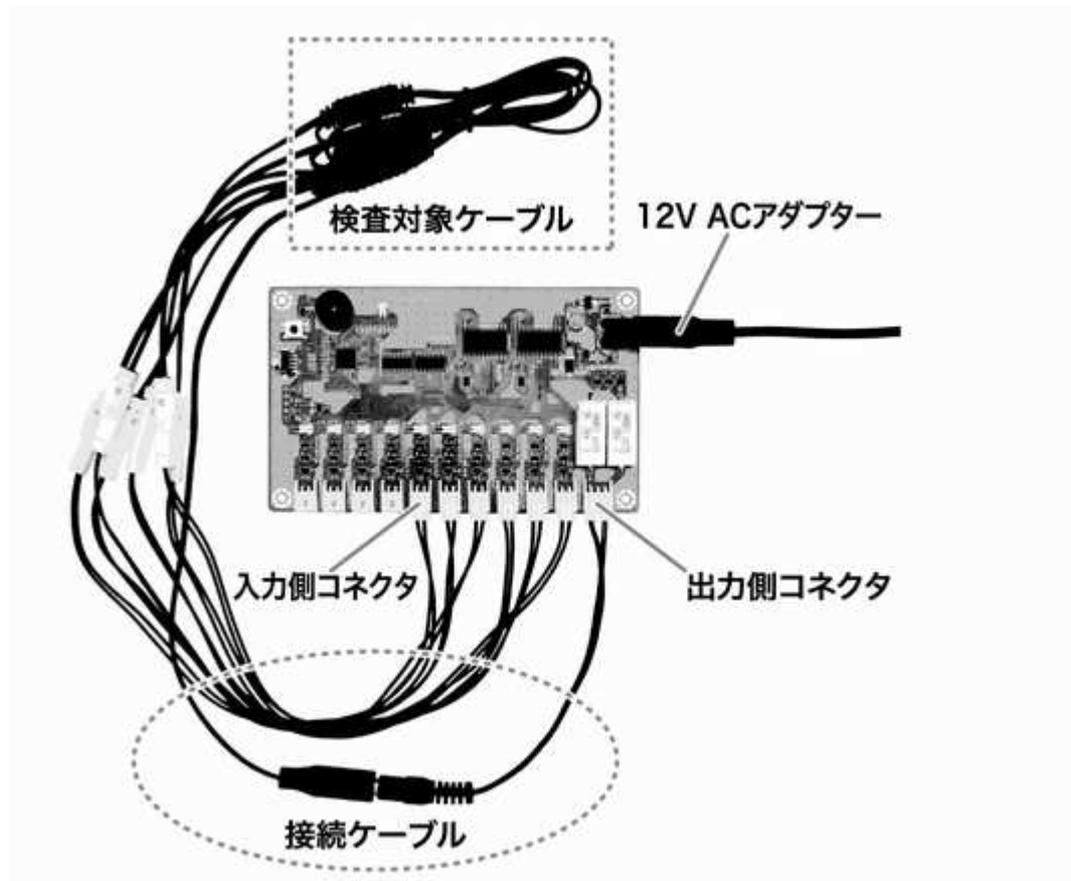
- ・ 出力側コネクタ 1Pin と入力側コネクタ 2Pin が接続されている場合極性反転エラー

「接続」

分岐数の設定 SW1 ロータリースイッチを検査対象ケーブルの分岐数に設定します（最大 10 分岐）
下記画像は 6 分岐時の設定です



DCJAC1 電源コネクタに添付 12V ACアダプタを接続します
検査対象ケーブルを接続ケーブルを介して接続します
接続ケーブル（DC-LINE-CHECKER 側 XH2、3 コネクタ ← 検査対象ケーブルに適合したコネクタ）は付属しません検査対象ケーブルにあわせ別途準備します



「検査操作」

1. スタンバイ状態 全LED消灯
2. 検査スタートスイッチ押す
3. チェック中 ステータスLED緑で250msec間隔点滅
4. 正常終了 ステータスLED緑点灯
エラー発生 エラー内容は下記「エラー内容」を参照
5. 検査スタートスイッチ押す
6. スタンバイに戻る 検査対象ケーブルを交換し1-5を繰り返し検査します

「エラー内容」

	LEDパターン	ブザー音	エラー内容
①	<ul style="list-style-type: none">ステータスLED赤点灯全ポートLED点滅(200msec間隔)	なし	短絡エラー
②	<ul style="list-style-type: none">ステータスLED赤点灯全ポートLED点滅(1000msec間隔)	なし	リークエラー
③	<ul style="list-style-type: none">ステータスLED赤点灯該当ポートLED点灯	あり (500msec間隔)	極性反転エラー
④	<ul style="list-style-type: none">ステータスLED赤点灯該当ポートLED点灯	あり (250msec間隔)	電圧降下エラー
⑤	②+③ <ul style="list-style-type: none">極性反転該当ポートLED点灯その他のポートLED点滅(1000msec間隔)	あり (500msec間隔)	リークエラー + 極性反転エラー
⑥	②+④ <ul style="list-style-type: none">電圧降下該当ポートLED点灯その他のポートLED点滅(1000msec間隔)	あり (250msec間隔)	リークエラー + 電圧降下エラー